

平成 23 年度ふれあい行事開催報告

行事名	世界湿地の日記念イベント 瞳沼の秘密を探る！スキーツアー
主催（後援）	サロベツ・ネイチャーゲームの会、環境省 稚内自然保護官事務所、豊富町 (後援：サロベツ学会)
開催日	2012年2月5日（日） 9:00～14:15
場所	屋外活動：サロベツ原野(幌延町牧草地～ペンケ沼周辺) 屋内活動：法昌寺（幌延町下沼）
参加者	参加者 7名 スタッフ 7名
行事の概況	<p>2月2日は、ラムサール条約が締結された日として「世界湿地の日」に指定されています。毎年、この日の前後には世界各地で湿地にちなんだ様々なイベントが開催されます。ラムサール条約事務局によって2012年のテーマは「湿地とツーリズム」と設定されていることから、広大な雪原となったペンケ沼・瞳沼周辺の湿原を歩くスキーで探検しました。</p> <p>日本最大級の大きさの動く浮島を持つ瞳沼を目指して歩くスキーで湿原を歩き、屋内に戻ってからは、ネイチャーゲームなどしながら、瞳沼の成り立ちと特徴、サロベツ湿原との深い関わりなどを学習しました。</p>

<活動の様子>



スキー探検前のレクチャーの様子



瞳沼を目指し、歩くスキーで農地を歩いている様子



ネイチャーゲームの様子



瞳沼についての学習の様子